

議題 2 市民参加対象事業の評価について

1. 答申書の作成について

※委員が点数及びコメントにより評価を行い、市民参加推進会議における議論で決定

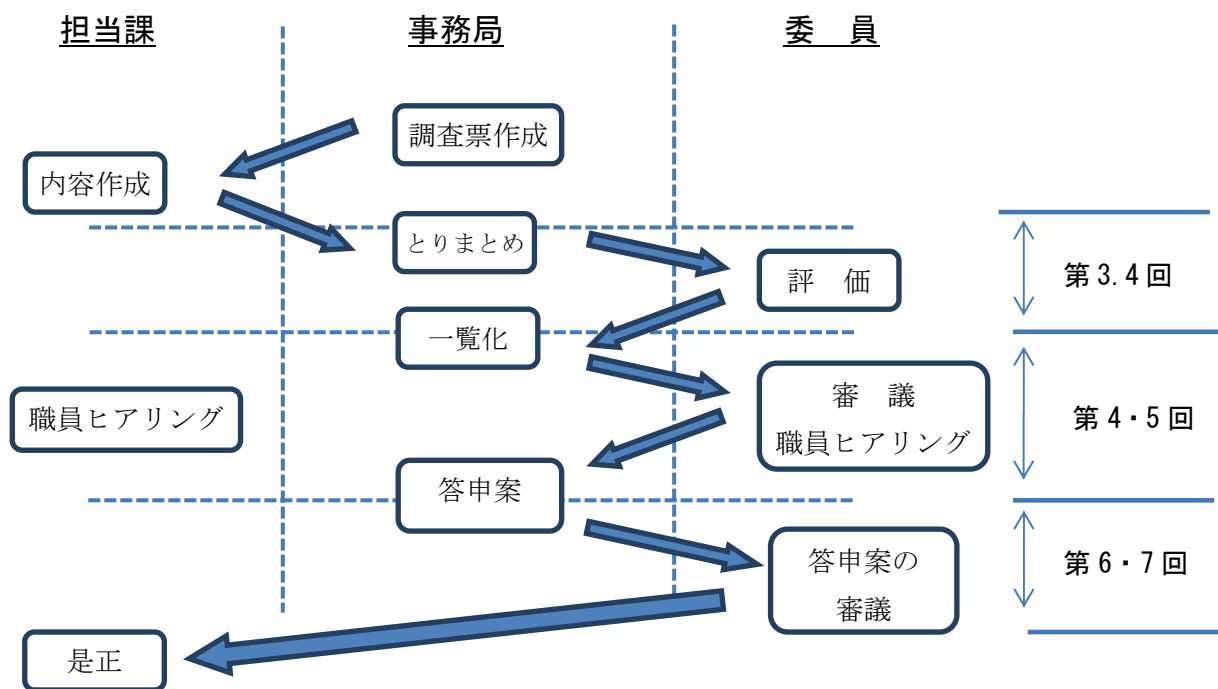
(1) コメントによる評価

- 市民参加推進会議における議論により決定
- 内容については、事業全体における市民参加についての総括及び今後の方向性について記述する。
- 特に市に是正を求める内容については、事業ごとにコメントで記述をしていく。

(2) 評価点数による評価（終了評価のみ）

- 加点方式による評価で、委員が資料をもとに各自で評価した結果をもちより、議論により決定
- 評価は、事業における市民参加の評価 30 点及び実施した市民参加の評価 1 つ 20 点で決定し、良好（◎）・妥当（○）・改善を要する（△）・不良（×）の 4 つの区分に区分する。

2. 答申書作成の流れ



3. 事業の評価について

(1) 評価の流れ

- ① 評価基準をもとに平成 28 年度市民参加実施状況調査票及び広報しろいで事業を確認する。
- ② 評価基準に従い、点数を評価シート付表に記入
- ③ 評価シート付表の点数を評価シートに転記し、コメントを記入
- ④ 記入した評価シートを事務局にメール
- ⑤ 事務局が一覧表を作成し、一覧表をもとに市民参加推進会議で議論

4. 市民参加対象事業の採点について（評価シート付表の記入方法）

委員氏名：

【模擬評価資料3】評価シート付表（計算表）

事業名【模擬評価】 1. 白井市第5次総合計画策定事業

総合評価 点

①

実施した市民参加の数【実施数×5点】	(上限15点)	点
選択した市民参加の手法について	(上限5点)	点
意見の取り扱い・公表方法について	(上限5点)	点
市民参加の取り組み・積極性について	(上限5点)	点

	条例基準	望ましい水準	合計
審議会			
条例基準 点			
望ましい水準 点			
総合点 点			
(上限20点)			
パブリックコメント(意見公募)			
条例基準 点			
望ましい水準 点			
総合点 点			
(上限20点)			
アンケート調査			
条例基準 点			
望ましい水準 点			
総合点 点			
(上限20点)			
ワークショップ			
条例基準 点			
望ましい水準 点			
総合点 点			
(上限20点)			
その他の市民参加			
条例基準 点			
望ましい水準 点			
総合点 点			
(上限20点)			
市民参加の内容(4点)			
条例水準合計点			
望ましい水準合計点			
市民参加の手法合計点			

②

①事業における市民参加の評価 30点

- 実施した市民参加の数【実施数×5点】(上限15点)、選択した市民参加の手法について(上限5点)、意見の取り扱い・公表方法について(上限5点)、市民参加の取り組み・積極性について(上限5点)で評価する。
- 実施した市民参加の数以外の評価項目である「選択した市民参加の手法について」、「意見の取り扱い・公表方法について」、「市民参加の取り組み・積極性について」は、実施したそれぞれの事業の評価を踏まえた総合的な評価とする。

② 実施した市民参加の評価 1手法ごとに各20点

- 市民参加の手法ごとにあらかじめ定める5項目において、各4点で評価。
- 評価は、事業ごとに評価シート付表(計算表)を用いて評価し、点数の内訳は、条例が求める基準について2点、市民参加推進会議が求める水準について2点で評価する。
- 条例が求める基準については、評価基準を満たしていれば、原則2点とする。基準の一部を満たしていない場合は1点とし、基準を全く満たしていない場合は、0点とする。
- 市民参加推進会議が求める水準については、水準を全て満たしている場合は、2点とする。水準を概ね満たしている場合は1点とし、水準を全く満たしていない場合は、0点とする。

5. 評価シートとコメントについて（終了評価）

模擬評価シート

委員氏名

【事業終了】（平成 26 年度～平成 27 年度）

1. 白井市第 5 次総合計画策定事業

総合評価：点

コメント

事業の市民参加全体に関する総合的な評価
コメントを記入

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
実施した市民参加の数 5 点×実施数（上限 15 点）		【実施状況】 H26. 8～H28. 3 総合計画審議会 H26. 12. 15～H27. 1. 13 パブリックコメント実施（30 日間）
選択した市民参加の手法 （上限 5 点）		H26. 5. 16～7. 18 アンケート調査の実施 H26. 6. 21～H26. 7. 19 ワークショップを開催（6 地区） H26. 12. 13 住民説明会を開催
意見の取り扱い・公開方法 （上限 5 点）		H27. 9. 1～9. 14 パブリックコメント実施（14 日間） H27. 5. 16～6. 6 ワークショップの開催
市民参加の取り組み・積極性 （上限 5 点）		
審議会等の設置 （上限 20 点）		【実施状況】 H26. 5. 15～5. 30 公募委員募集（16 日間） 広報しろい（H26. 5. 15）、市 HP、情報公開コーナー、各センタ ー、図書館、担当課窓口で周知 1. 委員 15 名中 5 名市民公募委員（男 4/女 1） 2. 応募者 19 名（男 18/女 1）から 5 名選定、基準は公表 郵送、FAX、メール、各センター・回収箱、担当課窓口で受付 3. 会議は 8 回開催（平日日中）全て公開で開催 4. 会議は市 HP、情報公開コーナーで事前周知 5. 議事録は逐語訳を情報公開コーナー、市 HP、担当課窓口で公 開

市民参加の手法ごとに気にな
った点・是正したい点等を記入

模擬評価資料 2

評価項目(配点)	点数	実施状況とコメント
パブリックコメント募集 （上限 20 点）		【実施状況】 （平成 26 年度） 1. H26. 12. 15～H27. 1. 13 パブリックコメント募集（30 日間） 郵便、FAX、メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付 2. 素案、目的・案内、意見書を提供 3. 担当課窓口、市 HP、各センター、情報公開コーナー、 図書館で資料提供 4. 広報しろい（H26. 12. 15）、市 HP、情報公開コーナー、図書館、 各センター、担当課窓口で周知 5. 10 人から 47 件の意見 H27. 2. 13 提出された意見に対する市の考え方を公表 広報しろい（H27. 3. 1）、市 HP、情報公開コーナー、図書館 各センター、担当課窓口で公表 （平成 27 年度） 1. H27. 9. 1～9. 14 パブリックコメント募集（14 日間） 郵便、FAX、メール、各センター回収箱、担当課窓口で受付 2. 素案、目的・案内、意見書を提供 3. 担当課窓口、市 HP、情報公開コーナー、各センター、図書館 で資料提供 4. 広報しろい（H27. 9. 1）、市 HP、情報公開コーナー、図書館、 各センター、担当課窓口で周知 5. 2 人から 3 件の意見 H27. 10. 8 結果を情報公開コーナー、市 HP、図書館、広報し ろい（H27. 11. 1）、各センター、担当課窓口で公表
アンケート調査の実施 （上限 20 点）		【実施状況】 ①H26. 5. 16～5. 30 一般市民にアンケート調査を実施 ②H26. 6. 16～7. 18 児童生徒にアンケート調査を実施 1. ①広報しろい（H26. 5. 15）で周知 ②小・中学校校長会等を通じて周知 2. ①郵便で調査（15 日間） ②学校を通じてアンケート表を配布（33 日間） 3. ①白井市在住の 18 歳以上の者から無作為に抽出した 2,500 人 ②市内小学 5 年生、中学 3 年生及び白井高校 2 年生延 597 人 4. ①計 2,500 件、1,113 件回収（回収率 44.5%） ②計 597 件、597 件回収（回収率 100%） 5. ①H26. 8. 15 アンケート結果を公表 ②H26. 12. 15 アンケート結果を公表 広報しろい（①H26. 8. 15②H26. 12. 15）、市 HP、各センター 情報公開コーナー、図書館、担当課窓口で公表

市民参加の手法ごとに気になった点・是正し
たい点等を記入

※ 終了評価の区分について
事業における市民参加の評価（30 点満点）＋実施した市民参加の評価（1 手法ごとに 20 点満点）
◎良好（75 点以上）・○妥当（55 点以上）・△改善を要する（30 点以上）・×不良（29 点以下）
⇒ 総合評価の上限が 100 点未満であっても上記の区分で判断する。

評価シートとコメントについて（中間評価）

模擬評価シート

委員氏名

【事業継続中(中間評価)】(平成 26 年度～平成 31 年度)

2. 西白井地区コミュニティ施設建設事業

コメント

事業の市民参加全体に関する総合的な評価コメントを記入

評価項目(配点)	実施状況とコメント
平成 2 7 年度に実施した市民参加の手法	【実施状況】 H26. 7～ 西白井地区コミュニティ施設建設準備委員会 これまでに行った市民参加の手法についてコメント
平成 2 8 年度以降に実施する予定の市民参加の手法	※H29 パブリックコメント実施予定 ※H29 意見交換会実施予定 次年度以降に行う市民参加の手法についてコメント
審議会等の設置 (上限 20 点) 1. 公募委員の数・全体に占める割合 2. 選考基準・公募委員の男女比・地域の割合 募集方法 3. 会議の回数・時間帯 4. 事前周知の方法 5. 結果公表・取扱い	【実施状況】 H26. 6. 1～6. 13 公募委員募集(13 日間) 広報しろい(H26. 6. 1)、市 HP、各センター、情報公開コーナーで周知 1. 委員 15 名のうち 2 名市民公募委員(男 2/女 0) 2. 応募者 3 名(男 3/女 0)から 2 名選定、基準は公開 郵便、FAX、メールで受付 3. 会議は 9 回開催、全て公開で土日休日に実施 4. 会議は市 HP、情報公開コーナーで事前周知 5. 会議録は逐語訳を市 HP、情報公開コーナーで公表 市民参加の手法ごとに気になった点 ・是正したい点等を記入
パブリックコメント募集 (上限 20 点)	【実施状況】 ※平成 29 年度実施予定

評価項目(配点)	実施状況とコメント
意見交換会の開催 (上限 20 点)	【実施状況】 ※平成 29 年度以降実施予定